

marantz®



AV8805A

2021年5月27日

AV プリアンプ

カラー：ブラック

希望小売価格：572,000円（税込）

JAN: 49-51035-07417-6 (AV8805A/FB)

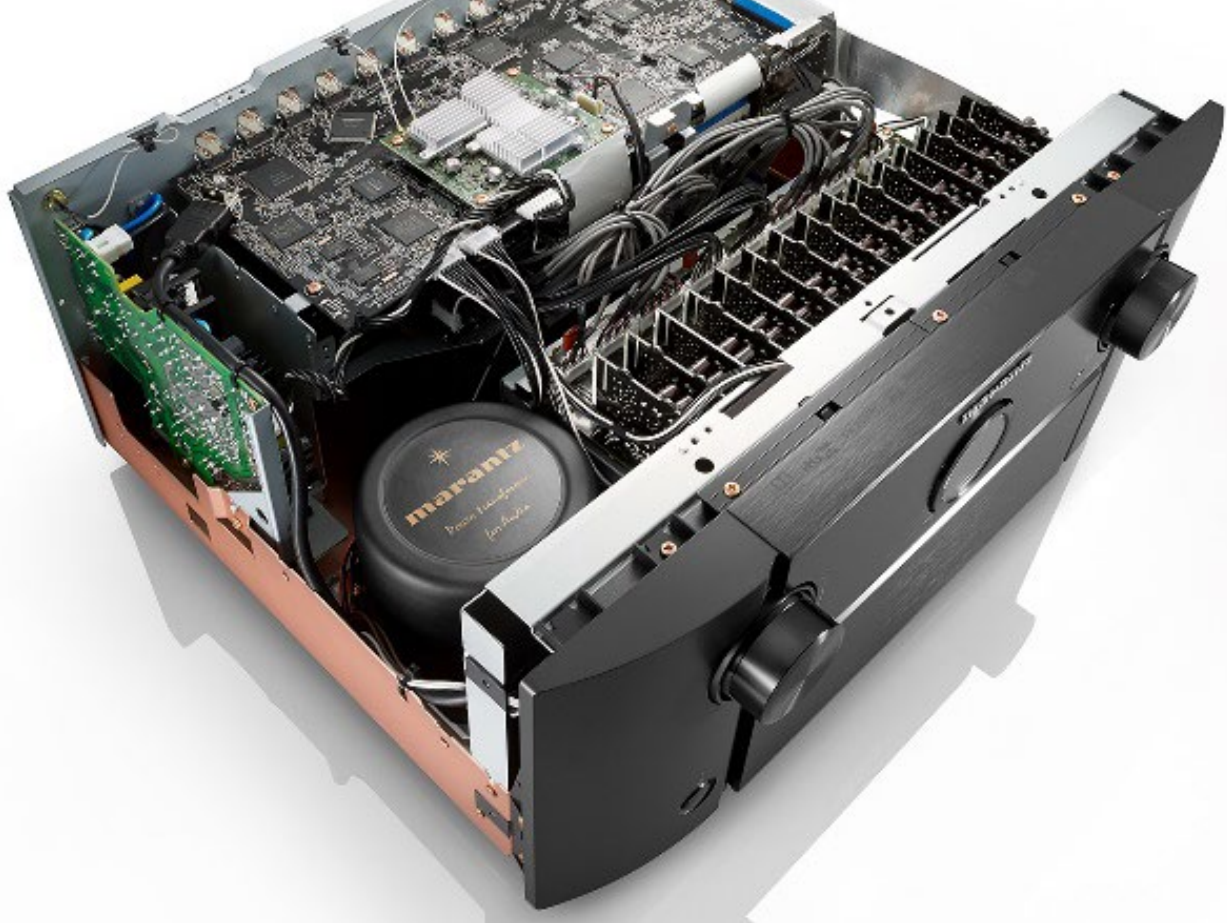
発売時期：2021年6月上旬

13.2ch プロセッシング対応ハイエンド AV プリアンプが
最新の 8K 映像の入出力に対応

Key Features

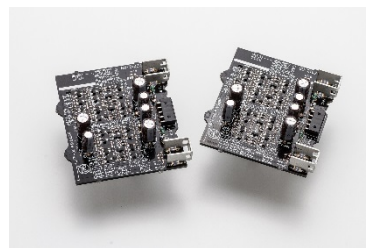
- ・ 13.2ch 独立基板の HDAM®-SA プリアンプ
圧倒的なハイスルーレートとチャンネルセパレーションを実現する、マランツ独自の電流帰還型回路
- ・ 15.2ch XLR & RCA プリアウト
最大 13.2ch の同時出力に対応する 15.2ch プリアウト（XLR & RCA）を装備
- ・ Dolby Atmos、DTS:X Pro、IMAX Enhanced、Auro-3D、MPEG-4 AAC に対応
新世代の 3D オーディオに加え、新 4K/8K 衛星放送の音声フォーマットにも対応
- ・ ハイエンドモデルに相応しい厳選された高音質パーツ
アルミシールドケーストロードルトランス、カスタムブロックコンデンサー
- ・ 8K / 60 Hz、4K / 120 Hz、HDR10+、HDCP 2.3、eARC に対応
最新の映像コンテンツを楽しむための新規格に対応。8 入力/3 出力の HDMI 入出力（8K 対応: 1 入力/2 出力）
- ・ HEOS Built-in 充実のネットワークオーディオ機能
ストリーミング（Amazon Music HD、AWA、Spotify など）、インターネットラジオ、ハイレゾファイル再生
- ・ Wi-Fi、AirPlay 2、Bluetooth®、Alexa 対応
ワイヤレスで手軽にミュージックストリーミング。音声コントロールにも対応

Modern Musical Luxury



13.2ch 独立基板の HDAM®-SA プリアンプ

圧倒的なハイスルーレートとチャンネルセパレーションを実現するために、マランツオリジナルのハイスピードアンプモジュール「HDAM®-SA」による電流帰還型プリアンプ回路を搭載。繊細なアナログオーディオ信号を扱う 13.2ch のプリアンプを独立した基板に分割することにより、チャンネル間のクロストークを排除。明確に定位する等身大の厚みを備えた音像、一切の制約を感じさせない広大さと立体感に満ちた空間表現力を実現しています。さらに、マランツオリジナルのハイスピードアンプモジュール「HDAM®-SA」によってオペアンプを使用した場合に比較して約 16 倍にもものスルーレートを実現し、プレミアム Hi-Fi コンポーネントに匹敵するほどの情報量が豊かで低歪、ハイスピードなサウンドを実現しています。



15.2ch XLR & RCA プリアウト

AV8805A は、バランス (XLR)、アンバランス (RCA) 共に 15.2ch のプリアウト端子を装備。フロントワイドやサラウンドバックを含む最大 9ch のフロアスピーカーと、センターハイトやトップサラウンドを含む最大 8ch*のハイトスピーカーの中から最大 15ch をアサインすることができます。最大 13.2ch の同時出力に対応しており、Dolby Atmos や Auro-3D など再生するサウンドモードに合わせて出力する端子を自動で切り替えることができます。入出力端子には金メッキ処理を施し、高品位な信号の伝送を実現するとともに、経年劣化を防止しています。



※ 最大 6ch の同時再生に対応

3D オーディオフォーマット Dolby Atmos、DTS:X Pro に対応

AV8805A は、新世代のオブジェクトオーディオ技術 Dolby Atmos、DTS:X Pro に対応。頭上も含む全方位に展開する自然な音響空間に包み込まれることにより、まるで映画の世界に入り込んだようなサラウンド体験が可能になります。AV8805A は最大 13.2ch プロセッシングに対応しているため ハイトスピーカーを 6ch 使用する[7.1.6]やフロントワイドスピーカーを使用する[9.1.4]などのスピーカーレイアウトが可能です。また、「Dolby Surround」および「Neural:X」により、ステレオや 5.1ch、7.1ch の高さ方向の音声信号を含まないコンテンツを立体的な 3D サウンドにアップミックスすることもできます。



IMAX® Enhanced に対応

AV8805A は、IMAX と DTS による厳格な性能基準を満たす IMAX Enhanced 認定製品であり、IMAX と DTS の技術によってデジタルリマスターされた IMAX Enhanced コンテンツの再生に最適化されたサウンドモード「IMAX DTS」、「IMAX DTS:X」が使用可能です。これにより、ホームシアターにおいてかつて経験したことがないほどのクオリティで、映画制作者の意図通りに IMAX Enhanced コンテンツを再生することができます。



Auro-3D® に対応

AV8805A は、Auro-3D デコーダーを搭載しており、通常の 7.1ch システムにフロントハイト (FHL+FHR)、センターハイト (CH)、サラウンドハイト (SHL+SHR)、トップサラウンド (TS) スピーカーを加えた 13.1ch システムで、自然で臨場感豊かな 3D サウンドを楽しむことができます。また、Auro-Matic®アルゴリズムによって、モノラル、ステレオおよび 5.1ch や 7.1ch などのサラウンドコンテンツを自然な 3D サウンドにアップミックスすることも可能です。

MPEG-4 AAC に対応

AV8805A は、新 4K/8K 衛星放送で使用されている音声フォーマット MPEG-4 AAC (ステレオ、5.1ch) に新たに対応。4K や 8K の超高解像度な映像を臨場感豊かなサラウンドサウンドと共に楽しむことができます。

Dolby Atmos Height Virtualizer、DTS Virtual:X に対応

AV8805A は、最新のバーチャル 3D サラウンドテクノロジーDolby Atmos Height Virtualizer および DTS Virtual:X に対応しており、ハイトスピーカーやサラウンドスピーカーを設置していないステレオ、5.1ch、7.1ch などの環境においても、高さ方向を含むあらゆる方向からのサウンドに包み込まれるイマーシブオーディオ体験を可能にします。3D サラウンドフォーマットの信号はもちろん、ステレオや 5.1ch 信号に対しても適用することができるため、既存のコンテンツも臨場感豊かに楽しむことができます。

32bit フローティングポイント DSP を 2 基搭載

Dolby Atmos をはじめとするサラウンド音声信号のレンダリングやデコーディング、音場補正など負荷の大きな処理を同時に行い、高音質を実現するためには非常に高い処理能力が求められます。AV8805A は、13.2ch 分の処理を余裕をもって行うために 2 基の 32 bit フローティングポイント DSP を搭載。高度な処理能力によって音源の持つクオリティを余さず引き出します。



32bit 対応高性能ステレオ D/A コンバーター 8 個を専用基板に搭載

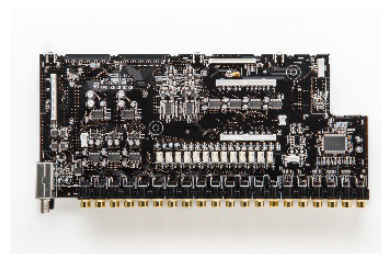
ハイエンド AV プリアンプに相応しいサウンドクオリティを実現するために、D/A コンバーター IC にはマルチチャンネル DAC ではなく、8 個の 32bit 対応高性能ステレオ DAC を採用。ディテールの表現力向上のために、出力抵抗に高精度な薄膜型金属皮膜抵抗を使用しています。D/A 変換回路を映像回路やネットワーク回路から独立した、専用基板にマウントすることにより相互干渉を排除。透明感が高く空間表現力と躍動感にあふれるサウンドを実現しています。

高周波ノイズコントロール

AV8805A は、シャーシの低インピーダンス化のために銅メッキシャーシを採用しています。また、DSP やネットワーク、USB などのデジタル回路への電源供給には専用のローノイズ SMPS を使用し、アナログ回路との相互干渉を排除。デジタル電源回路の動作周波数を通常約 3 倍に高速化してスイッチングノイズを再生音に影響の及ばない可聴帯域外へシフトしています。電源ラインに流入するノイズはデカップリングコンデンサーを用いて除去。コンデンサーの種類や定数はサウンドマネージャーによる試聴を繰り返して最適なものを選定し、導電性ポリマーコンデンサーや薄膜高分子積層コンデンサーなど高性能なパーツを贅沢に使用しています。さらに基板やシャーシを固定するビスやワッシャーの種類を使用する箇所に応じて変更するなど、これまでに積み重ねてきた様々なノウハウを用いて音質をまとめ上げ、透明感の高い空間表現を実現しています。

理想的な信号経路を実現する独立型セレクター／ボリューム IC

アナログオーディオ回路のレイアウトの最適化および信号ラインの最短化のために、従来 1 つの IC に統合されていた入力セレクター、ボリューム、出力セレクターをそれぞれの機能に特化したカスタムデバイスによって置き換えました。各デバイスの高性能化と不要な回路の引き回しを排除することにより、より透明感の高いサウンドを実現しました。



プレミアム Hi-Fi グレードのトロイダルトランス

電源トランスには、OFC 巻線やアルミケースを用いたマランツのプレミアム Hi-Fi コンポーネントと同等グレードのトロイダルトランスを採用。エネルギー感やサウンドの開放感の向上に大きく貢献しています。二次巻線は D/A コンバーター、アナログオーディオ回路、HDAM®-SA プリアンプ回路など、回路ごとに分け、相互干渉を排除。シールドにより外来ノイズを遮断し、トランスから周辺回路への輻射も抑制しています。さらに 5mm 厚のアルミプレートと 1mm 厚のスチールプレートを組み合わせたハイブリッド・トランスベースによりシャーシからのアイソレーションを強化し、振動および磁気による音質への影響を抑えています。



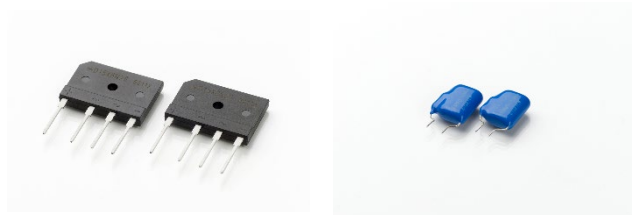
専用設計のカスタムブロックコンデンサー

アナログオーディオ回路用電源回路には、エルナー社と共同開発したカスタムブロックコンデンサーを搭載。マルチチャンネルプリアンプにとって最適な容量（10,000 μ F/35V \times 4）とハイスピードな電源供給能力のバランスを備えた最高グレードのオーディオ用カスタムコンデンサーです。数値上の性能を確保することはもちろん、サウンドマネージャーによるリスニングテストを繰り返し行い、聴感上の品位を徹底的に追求。イマーシブオーディオやハイレゾ音源が持つ圧倒的な情報量を余すことなく引き出すことを可能にしました。



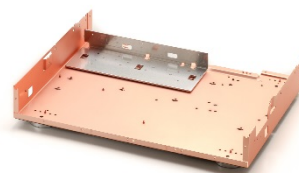
厳選された高音質パーツ

プレミアムグレードの Hi-Fi アンプにも使用される高速なショットキーバリアダイオードやノイズキラー素子など、徹底的なリスニングテストによって厳選された高品位なパーツを使用しています。



3ピーストップカバー、ダブルレイヤードシャーシ、銅メッキシャーシ

筐体の剛性を高め共振を抑制する 3ピーストップカバーを採用。また、メインシャーシにボトムプレートを加えたダブルレイヤードシャーシにより、不要振動による音質、画質への影響を防止しています。メインシャーシには銅メッキを施し、低インピーダンス化。その結果、グラウンド電位が安定し、ノイズが少なく揺らぎのないサウンドステージを実現しています。



Audyssey MultEQ XT32、Sub EQ HT

専用マイクによるオートセットアップ機能「Audyssey MultEQ XT32」を搭載。下位グレードである Audyssey MultEQ XT に対して 32 倍のフィルター解像度で補正を行います。これは、映画館における補正に用いられる Audyssey MultEQ Pro と同じフィルター解像度であり、ホームシアターにおいても極めて高い精度で音場補正を行うことができます。最大 8 ポイントでの測定結果をもとに、スピーカーの距離、レベル、およびサブウーファークロスオーバー周波数を最適な状態に自動設定。さらに、接続されたスピーカーとリスニングルームの音響特性を測定し、時間軸と周波数特性の両方を補正することで、ルームアコースティクスを最適化。簡単な操作でクリアな定位、シームレスで流れるようなサウンド効果を楽しむことができます。2 台のサブウーファークロスオーバー周波数を個別に測定、および補正する「Sub EQ HT」も搭載しており、それぞれに最適な設定を自動で行うことができます。また、セットアップマイクを取り付けるためのマイクスタンドを付属。マイクの高さを座ったときの耳の高さに合わせて調整することで、より精度の高いスピーカーのセットアップが可能です。AV8805A はスピーカーの構成や Audyssey による測定・補正データ等を含む 2 通りのスピーカー設定を保存することができます。スクリーンの上げ下げやカーテンの開閉等により部屋の音響特性が変化してしまう場合でも、予めそれぞれに最適な 2 スピーカー設定を保存しておくことで、常に最良のサウンドを楽しむことができます。

ドルビーイネーブルドスピーカーについては、Audyssey MultEQ による自動補正に加え、天井までの高さを設定することでさらに補正の精度を高めることができます。

Audyssey MultEQ Editor アプリ

「Audyssey MultEQ Editor」アプリには、AV レシーバー単体では設定できない詳細な調整項目が用意されているため、部屋に起因する音響的な問題に対してさらに精密なカスタマイズが可能になり、個々のユーザーの好みも反映した理想的なサウンドを実現することができます。インストーラーやホームシアターのエキスパートがこのアプリを使うことによって Audyssey MultEQ XT の能力を最大限に引き出すことができます。

主な機能

- スピーカー検出結果の表示と編集（スピーカータイプ、距離、レベル）
- Audyssey MultEQ によるルーム補正前後の周波数特性の比較（チャンネルごと）
- Audyssey MultEQ ターゲットカーブの編集（チャンネル・ペアごと）
- Audyssey MultEQ 適用周波数の設定（チャンネル・ペアごと）
- 高域周波数ロールオフ特性の設定（2 種類）
- 中音域の補正のオン/オフ（明るいサウンド、スムーズなサウンドを切り替え、チャンネル・ペアごと）
- 補正・編集結果の保存と、保存した結果の読み込み



販売価格：2,400 円（税込）

※販売価格は、為替レートの変動により変更されることがあります。

低音の位相補正機能

ブルーレイディスクなどマルチチャンネルで収録されているコンテンツでは、低音（LFE）が遅れて収録されている場合があります。本機能を使用すると、LFE の遅れを 0 ms～16 ms の範囲で補正することができます。

8K/60 Hz、4K/120 Hz に対応する HDMI 入出力

HDMI 入力 1 系統（HDMI 7）、出力 2 系統（モニター 1/2）が 8K/60 Hz および 4K/120 Hz 映像信号のパススルーに対応しています。また 8 入力/3 出力すべての HDMI 端子が最新の映像コンテンツに対する著作権保護技術「HDCP 2.3」に対応。衛星放送やインターネットを通して配信される 4K/8K Ultra HD コンテンツの超高精細映像をハイクオリティなサウンドとともに楽しむことができます。

※8K 対応プレーヤーを接続する際は、「Ultra High Speed 48 Gbps HDMI」ケーブルをご使用ください。

8K/60Hz

4K/120Hz

8in/3out

HDCP 2.3

HDR+、Dynamic HDR に対応

AV8805A は、映像のダイナミックレンジを拡張する「HDR（High Dynamic Range）」映像信号のパススルーに対応しています。HDR10、Dolby Vision、HLG（Hybrid Log-gamma）に加えて、新たに HDR10+および Dynamic HDR にも対応したため、最新のパッケージメディア、ストリーミング、放送などソースを問わず表現力豊かな HDR 映像を楽しむことができます。



COMPATIBLE
**DOLBY
VISION**

Dynamic HDR

HLG

HDR10

eARC、CEC に対応

AV8805A は、従来の ARC（Audio Return Channel）に加え、「eARC（Enhanced ARC）」にも対応しています。eARC では、テレビから AV アンプへの 5.1ch や 7.1ch のリニア PCM 信号や Dolby TrueHD / DTS-HD Master Audio などのロスレスオーディオ、Dolby Atmos / DTS:X などのオブジェクトオーディオの伝送が可能です。またテレビとの電源 ON / OFF や入力切替などの連携を可能にする HDMI CEC にも対応しています。

eARC

ARC

CEC

ゲーム&VR 体験の質を向上させる ALLM、VRR、QMS、QFT に対応

AV8805A は、HDMI 2.1 の新機能「ALLM（Auto Low Latency Mode）」、「VRR（Variable Refresh Rate）」、「QFT（Quick Frame Transport）」、「QMS（Quick Media Switching）」に対応しています。ALLM はコンテンツの種類に応じて画質とレイテンシーのどちらを優先するかを自動で切り替える機能です。例えばゲームや VR コンテンツを再生する際には、レイテンシーが最小になるよう自動で設定され、操作に対する画面表示の遅れを最小化します。その際 AV レシーバーは、画質調整や i/p スケーラー、オートリップシンクなど、レイテンシーに影響する機能を停止します。VRR は、PC やゲーム機などの映像ソース機器とディスプレイを同期させ、任意のタイミングでリフレッシュレートを切り替えることを可能にします。これにより画面割れ（ティアリング）やカクつきなしに映像を表示することができます。QFT は、ディスプレイ側のフレームレートは変更せずに、映像ソース機器からの伝送速度を上げることでレイテンシーを低減し、ゲームや VR コンテンツにおける表示の遅延を解消し、スムーズでシームレスな映像を実現します。QMS は、ディスプ

レイとソース機器のリンクを維持したままフレームレートや解像度を切り替えることを可能にします。これにより従来発生していた画面のブラックアウトや表示の乱れの問題を解決します。

ALLM

VRR

QFT

QMS

8K アップスケーリング／ビデオコンバージョン機能

AV8805A は、入力されたアナログおよび HDMI 映像信号を 4K や 8K までアップスケーリングして HDMI 出力することができます。

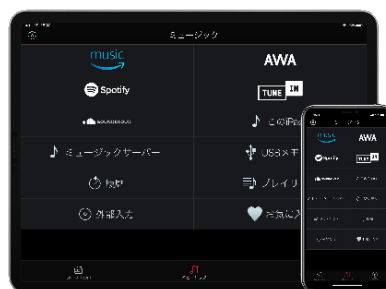
※フレームレート変換は行いません。

HDMI スタンバイパススルー

本機がスタンバイ状態でも、ソース機器からの HDMI 入力信号を TV に出力することができます。また本機がスタンバイ状態でもリモコンの入力ソース選択ボタンで本機の入力ソースを切り替えることができます。

HEOS Built-in 充実のネットワークオーディオ機能

ワイヤレス・オーディオシステム「HEOS」のテクノロジーによるネットワークオーディオ機能を搭載。セットアップ、操作は無料の HEOS アプリで誰でも簡単に。音楽ストリーミングサービスやインターネットラジオをはじめ、ローカルネットワーク上のミュージックサーバー（NAS / PC / Mac など）や USB メモリーに保存した音源やスマートフォン、タブレット、Bluetooth®機器など、多彩な音源を再生できます。さらに同一のネットワークに接続した他の HEOS Built-in デバイスに AV8805A で再生中の音楽を配信することもできます。



音楽ストリーミングサービス、インターネットラジオ対応

話題のロスレスストリーミング配信サービス Amazon Music HDをはじめ、AWA、Spotify、SoundCloud など様々な音楽ストリーミングサービス※に対応。ストリーミングサービスでは、これまでのように自分の好きなアーティストの楽曲を選んで再生することはもちろん、最新楽曲から往年の名曲まで、音楽のジャンル、時代、その日の気分などで選べる多種多様なプレイリストが豊富に用意されているため、新たな音楽との出会いの可能性が無限に広がります。また、音楽、トーク、ニュースなど世界中のインターネットラジオも楽しむことができます。MP3、WMA、AAC フォーマット

で配信されているインターネットラジオ放送に対応しています。インターネットラジオ局の検索は、「TuneIn」のデータベースからジャンルや地域、言語などをもとに簡単に行うことができます。

※サービスの利用には別途登録・契約や料金が必要な場合があります。

Amazon Alexa に対応



AV8805A は、Alexa 搭載デバイスからの音声コントロールに対応。Alexa に話しかけるだけで再生、停止、スキップや音量の調整などの基本的な操作に加えて、Amazon Music の楽曲から楽曲名やアーティスト名、年代、ジャンルなどを指定して再生することができます。また、TuneIn のデータベースに登録されている世界中のインターネットラジオから好きな放送局を音声で呼び出すこともできます。

5.6 MHz DSD & ハイレゾ音源対応



ミュージックサーバーや USB メモリーに保存した DSD ファイルやハイレゾ音源の再生に対応しています。DSD ファイルは 5.6MHz まで、PCM 系ファイルは 192kHz/24bit まで再生することができます。さらに、DSD、WAV、FLAC、Apple Lossless ファイルのギャップレス再生にも対応。クラシック音楽や、ライブ盤などを聴いても曲間で音が途切れることはありません。

ネットワーク/USB メモリー対応フォーマット

フォーマット	サンプリング周波数	ビットレート	ビットレングス	拡張子
DSD	2.8 / 5.6 MHz	—	1 bit	.dsf / dff
WAV	32 / 44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 kHz	—	16 / 24 bit	.wav
FLAC	44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 kHz	—	16 / 24 bit	.flac
ALAC	44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 kHz	—	16 / 24 bit	.m4a
MP3	32 / 44.1 / 48 kHz	32 – 320 kbps	—	.mp3
WMA	32 / 44.1 / 48 kHz	48 – 192 kbps	—	.wma
AAC	32 / 44.1 / 48 kHz	48 – 320 kbps	—	.aac/m4a

※著作権保護のないファイルのみ再生できます。 ※FAT32 または NTFS フォーマットの USB メモリーに対応しています。 ※すべての USB メモリーに対して、動作および電源の供給を保証するものではありません。 USB 接続タイプのポータブル HDD で、AC アダプターを接続して電源が供給できるタイプのものを使用する場合は、AC アダプターのご使用をおすすめします。

AirPlay 2、Siri 対応



iPhone や iPad、Mac などから手軽に音楽を再生できる「AirPlay 2」に対応。Apple Music やアプリなどの音声を AV8805A で楽しむことができます。また複数の AirPlay 2 対応機器によるマルチルーム再生にも対応しています。さらに、「ホーム」アプリ上で AV8805A をアクセサリとして追加すると、Apple Music[※]や iPhone のライブラリの曲を Siri によるボイスコントロールで再生することができるようになります。

※サービスの利用には別途登録・契約や料金が必要な場合があります。

Bluetooth 対応



スマートフォンやタブレット、PCなどのBluetooth（A2DP プロファイル）対応機器からのワイヤレス音楽再生に対応。AVRCP プロファイルにも対応しているため、本機のリモコンで再生、一時停止、スキップなどの操作を行うこともできます。最大 8 台までの Bluetooth 機器とペアリングすることができます。

2.4 / 5 GHz デュアルバンド Wi-Fi（IEEE 802.11 a/b/g/n）対応

AV8805A は、Wi-Fi（無線 LAN）接続に対応しているため、設置場所に有線 LAN 環境がなくても、ネットワークオーディオ、インターネットラジオの再生やアプリでの操作が行えます。2.4 GHz 帯に加えて 5 GHz 帯にも対応しており、より安定した通信が可能です。ルーターへの接続は、ボタンひとつでつながる「WPS」や iOS デバイス（iOS 7 以降）による設定にも対応。テレビ画面に表示されるガイダンスに沿って簡単な操作でネットワーク接続が行えます。

Phono 入力装備

MM カートリッジ対応の Phono 入力を装備しています。フォノイコライザーを内蔵していないレコードプレーヤーでも直接接続して手軽に楽しむことができます。

Marantz 2016 AVR Remote アプリ

無料のスマートフォン、タブレット用リモコンアプリ「Marantz 2016 AVR Remote」に対応。同一ネットワーク内の iPhone や iPad、Android スマートフォン、タブレットから AV8805A の操作や設定が行えます。



セットアップアシスタント

テレビ画面に表示される操作ガイドに沿って、誰でもかんたんに接続と初期設定ができるセットアップアシスタント機能を搭載。スピーカーの接続と設定、ネットワークの接続、入力機器の接続までを画像とテキストで初心者にも解りやすくガイドします。



スマートセレクト機能

リモコン上の 4 つのスマートセレクトボタンに入力ソース、音量レベル、サウンドモードの設定などを登録することができます。スマートセレクトボタンを押すだけで、登録した複数の設定をまとめて切り替えることができます。

デュアル・ディスプレイ

マランツのデザインアイコンであるポートホール・ディスプレイには入力ソース、ボリュームレベルを表示します。フロントパネル下部のドア内にはより詳細な情報を表示するサブディスプレイを装備しています。ポートホール・ディスプレイのイルミネーションは消灯することもできます。

マルチゾーン機能 (3 ゾーン/3 ソース)

メインルームと同じソース、または異なるソースを同時に楽しめるマルチゾーン機能を搭載。AV8805A は 2 系統のマルチゾーンプリアウトを搭載しています。それぞれのゾーンで個別に入力の選択やボリュームの設定が可能です。また、All Zone Stereo 機能を使用すると、メインゾーンで再生中の音楽を同時にすべてのゾーンで楽しめます。

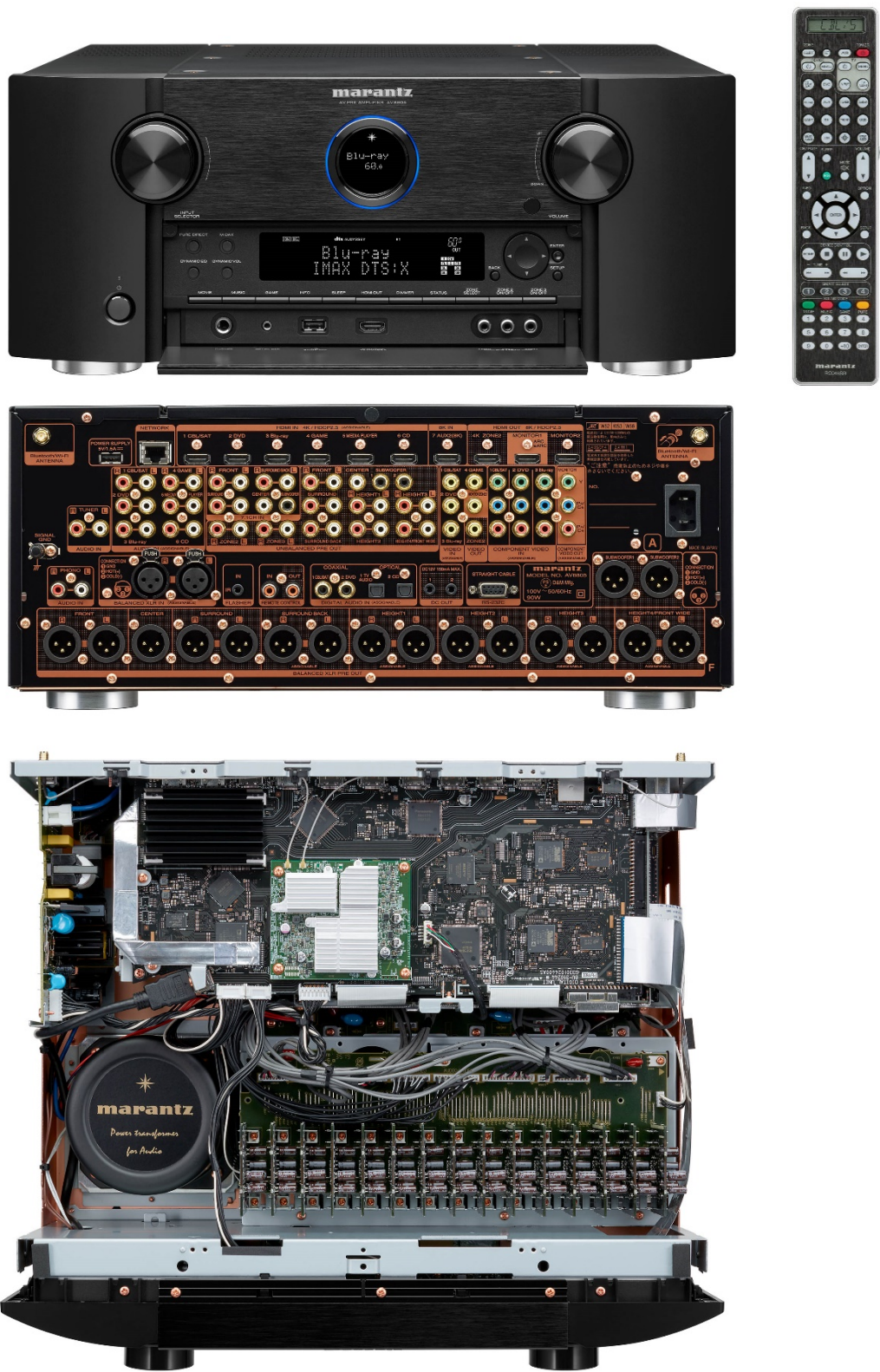
その他の特長

ピュアダイレクト機能 / トーンコントロール (Bass \pm 6dB、Treble \pm 6dB) / 小さな音は明瞭に、急に出る大きな音は小さく抑え深夜の視聴などに便利な「Audyssey Dynamic Volume」 / 小さな音量でも臨場感を損なわない「Audyssey Dynamic EQ」 / 圧縮音源を原音に近い状態に復元する「M-DAX (Marantz Dynamic Audio eXpander)」 / 3D 映像伝送対応 / HDMI コントロール (CEC) 対応 / 学習機能付きリモコン付属 / スマートテレビのリモコンで本機を操作できるスマートメニュー機能 / Web ブラウザで設定ができる Web コントロール機能 / スリープタイマー機能 (10 分~120 分) / オートスタンバイ機能 (15 / 30 / 60 分) / 着脱式電源ケーブル

Specifications

入力感度	バランス: 400 mV アンバランス: 200 mV
S/N 比	105 dB (IHF-A、ダイレクトモード時)
周波数特性	10 Hz - 100 kHz (+1、-3 dB、ダイレクトモード時)
歪率	0.005% (20 Hz - 20 kHz、ダイレクトモード時)
定格出力	バランス: 2.4 V アンバランス: 1.2 V
HDMI 端子	入力×8 (8K 対応入力×1、フロント×1) 出力×3 (8K 対応モニター出力×2、ゾーン 2×1)
映像入力端子	コンポーネント×3、コンポジット×5 (フロント×1)
映像出力端子	コンポーネント×1、コンポジット×2 (モニター×1、ゾーン 2×1)
音声入力端子	バランス (XLR) ×1、アンバランス (RCA) ×8 (フロント×1)、 Phono (MM) ×1、7.1ch 入力×1、光デジタル×2、同軸デジタル×2
音声出力端子	15.2ch バランスプリアウト×1、15.2ch アンバランスプリアウト×1、 ゾーンプリアウト×2、ヘッドホン×1
その他の端子	ネットワーク×1、USB-A (フロント) ×1、 USB-A (リア、給電専用 5 V / 1.5 A) ×1 セットアップマイク入力×1、 Bluetooth/Wi-Fi アンテナ入力×2、RS-232C×1、DC トリガー出力×2、 フラッシュ入力×1、マランツリモートバス (RC-5) 入出力×1
無線 LAN (ネットワーク種類 / 周波数)	IEEE 802.11 a/b/g/n 準拠 (Wi-Fi*準拠) / 2.4 GHz、5 GHz
Bluetooth	バージョン 4.2 対応プロファイル 受信: A2DP 1.2、AVRCP 1.5 対応コーデック SBC 送信出力 / 通信距離 Class 1 / 約 30 m (見通し距離)
電源	AC 100V、50 / 60 Hz
消費電力	90 W
待機電力	0.2 W (通常スタンバイ) / 0.5 W (CEC スタンバイ)
最大外形寸法	W440 x H185 x D410 mm (アンテナを寝かせた場合) W440 x H248 x D410 mm (アンテナを立てた場合)
質量	13.8 kg
付属品	かんたんスタートガイド、リモコン (RC039SR)、単 4 形乾電池 × 2、 セットアップマイク、マイクスタンド、ケーブルラベル、 Bluetooth / Wi-Fi アンテナ×2、電源コード

Product Images



※製品の仕様、および外観は、改良のため予告なく変更される場合があります。